

# 合格体験記

大阪府・神奈川県(中学校・美術)に合格 T.T.さん

Q なぜ教師を目指したのですか？

A 人に何かを教えることが好きだからです。

Q 教員採用試験に向けて

①いつから勉強しましたか？

A 大学3年生の7月から勉強を始めました。

②勉強する際、どのような教材を使っていましたか？

A 東京アカデミーの参考書を購入して勉強をしていました。大阪府の過去問題や教育系の雑誌についている問題などはすべて図書館に置いてあるものを活用して勉強しました。

③息抜きの方法は？

A 遊ぶことです。

④眠気対策は？

A 基本的には眠たくなったら寝ていました。深夜1時以降まで勉強を続けていたことはなかったです。その代わり朝は早く起きて勉強する規則正しい生活を心がけていました。

⑤1日何時間勉強していましたか？

A 1・2月と7月は10時間勉強していました。すべて平均すると1日5時間くらいです。

⑥大阪府以外の対策は？

A 過去問題を解いただけです。論文・実技・模擬授業などは、大阪には必要なかったので特に対策はしませんでした。

Q 教職ナビについて

①どのような点が良かったですか？

A 面接などの練習をさせていただいた点が良かったです。

また、学生だけでなく先生方との関わりも大切です。面接の内容で悩むことがあれば先生のところへアドバイスをもらい、自然とやる気を起こさせてもらいました。私の場合は勉強に力が入らなくなった時も行き話しをし、そうして関わっていくうちに自分の良い点や悪い点を改めて発見できました。私にとってナビという存在はとても大きなものになりました。

②教職ナビでは、どのような活動をしましたか？

A ナビに参加したのが4回生の途中からなのでほとんど活動に参加していません。申し訳ありません。

Q 面接対策はどのようにしていましたか？

A 面接試験の2・3ヶ月前から他大学の友人と毎日必ず2時間練習を続けました。お互いに試験官と面接者の役をしてアドバイスをしあいながら練習を続けてきました。

Q 来年から教壇に立つわけですが、どのような先生になりたいですか？

A 美術という教科を苦手と感じている生徒は決して少なくありません。私は、美術が苦手だと感じる生徒を少しでも減らせるような教員になりたいです。

Q 後輩にメッセージをどうぞ。

A 今は本当に教員になりやすい時期であると感じています。一生懸命努力すれば、必ず合格することができると思うので、頑張ってください。